

学校目標『元気いっぱい 自分から学び 共に高め合う西与賀っ子』の育成



にしよかっ子

令和 7年 2月14日(金)

文責 校長 大石 文枝 第20号

☎ 0952-23-6300

㊦ここにあいさつする子 ㊧しっかり勉強する子 ㊨ろこんで働く子 ㊩からだをきたえる子 ㊪ながり学び合う子 ㊫ころをみがく子

■ 授業参観 4年生感謝式

2月6日(木)今年度の最後の授業参観を行いました。国語や算数、社会などいろんな教科の授業を見ていただきました。端末を使った授業もありました。自分の考えをまとめたり発表したり、友達と関わりながら作業や活動をしたりする姿などから今の学年になっての子供たちの成長ぶりを感じていただけたでしょうか？

4年生は、この授業参観に合わせて、「10歳感謝式」と記念の「皿絵付け」を催しました。この日のために時間をかけて準備をしてきた4年生です。精一杯の感謝を伝えようと「夢」の発表、呼びかけの言葉、がんばりました。そして、感動を呼んだのが、サプライズの親・子それぞれからの「手紙」でした。日常の中では伝えない互いの気持ちをしたためた手紙。涙が頬を伝う子供も一人二人ではありませんでした。私も目頭が熱くなりました。これから子供たちは、今の感謝の気持ちを忘れずに歩んでいくことでしょう。



「いのちのうた」の合唱

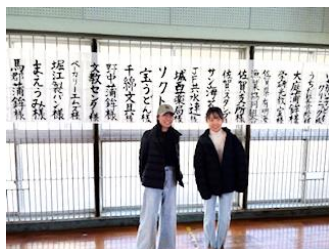


感動の親子のふれあいタイム

■ P T A 友愛バザー開催

1月26日(日)PTA友愛バザーを開催しました。コロナ禍で昨年度は保護者様だけを対象としていましたが、今年度は以前のように地域の方にも呼びかけをして、開催しました。保護者様だけでなく、西与賀町の24団体様から物品を提供頂き、盛大に開催することができました。10時の始まりと同時に多くの保護者様と子供たち、地域の皆様が来場され、日用品や雑貨、食品などお目当ての品をお買い求めいただきました。また、子供対象のコマの絵付けコーナーもありました。そこでは、子供たちが木コマに思い思いの絵や模様を描いていました。でき上がったらコマを嬉しそうに回して楽しみました。10時半からは、更に子供たちを楽しませようとマジックショーが始まりました。近くでカードマジックやハンカチマジックを見ていた子供たちでしたが、反応はちょっとシビアでした。かえって大人が大きな拍手を送って盛り上がっていたような気がします。しかしながら、絵付けやマジックショーなど子供目線を取り入れたその企画力には脱帽でした。ありがとうございました。

各種団体回りから前日までの準備、それから当日の販売や後片付けなど、役員の皆様、本当にお疲れ様でした。そして、ありがとうございました。わきあいあいと笑顔でバザーを運営されているのを見て、いいPTAだなあと改めて感じましたし、こうしたPTAの方々に西与賀小学校は支えてもらって幸せだと感じました。



協賛企業名は5年生4人が
1枚1枚手書きをしています



大人に混じって子供もじっくりと品定め中です



コマの絵付け体験コーナー
には子供がたくさんです



満を持して登場「マジックショー」
会長の見事なサポートも！

■ 学校給食週間「給食ありがとう集会」

1月24日から30日までの1週間は学校給食週間です。その週間にちなんで、給食委員会担当の「給食ありがとう集会」が23日(木)にありました。1月から4年生が委員会に参加していますので、4年生も係として活躍する初めての全校集会となりました。「緊張する。」と言っていた子も本番は、堂々としたもので、学校給食の歴史や西与賀給食室の様子をただ話すのではなく、聴いている人を引きつけるようにクイズにして提示する工夫もありました。給食を感謝しながらいただきたい気持ちになりました。子供のがんばりがまた1つ垣間見えた日でした。



リモート集会：画面の向こうのみんなに呼びかける給食委員です

■ 4年生 箏の授業

4年生の音楽の教科書に「箏をひいてみよう」というのがあります。箏の演奏を聴いたり実際に箏を弾いてみたりするのです。幸いにも、西与賀小には、「箏クラブ」があり、西与賀町にお住まいの近藤先生にご指導いただいていますので、箏もあります。今回は、県のまなび課企画事業で近藤先生親子をゲストティーチャーとしてお招きし、4年生が箏の授業を受けました。子供たちは、初めて触れる箏に、最初はとても戸惑っていました。楽譜はドレミの階名ではなく、糸の名前(七、八など)の漢数字で書かれていますし、糸の場所もパツとは理解できません。しかし、子供たちはあきらめません。教え合いながら熱心に練習をしていきました。最後は、ピアノ伴奏とマッチした演奏を披露しました。



一心に練習する子供たち

「為せば成る 為さねば成らぬ 何事も 成らぬは人の成さぬ成りけり」(米沢藩主 上杉鷹山)できると思って努力することが大切ですね。

■ 地域の人ありがとう集会

2月3日(月)今年度も様々な形で地域の方々にたくさんお世話になりました。そこで今年度は、6年生を送る会とは、別立てで地域の方に感謝を伝える集会を開きました。お世話になった方を全員呼び出すのは難しいので、団体の代表の方をお呼びして「1年間のありがとう」の気持ちを伝えました。心のこもった温かい会になりました。



1年間の活動の写真を披露中

■ スーパーほめほめマン登場！

本校はお昼の放送で子供たちを称賛する「ほめほめタイム」を実施しています。出番や役割で褒めることはもちろん、日常の何気ない行動に見られる思いやりや優しさ、模範となる行動や学習のがんばりなどを見逃さずに、放送して子供の自己肯定感を高めています。今年は、職員に加えて、挨拶に特化して子供が子供を褒めることに取り組みました。また、先日はPTA会長(スーパーほめほめマン)がお昼に来校され、「ほめほめ」をしてくださいました。スーパーほめほめマンの言葉に元気づけられた子供たちでした。その内容を紹介します。

- 1・2年生：友達をたくさん作って、一緒にお勉強したり遊んだりしているね。本当に素晴らしい。
- 3・4年生：先生達の言うことを良く聞いて、良く学び、1・2年生にいろんなことを教えてあげているね。ありがとう。
- 5・6年生：上級生として縦割り活動で、下級生にお兄さんお姉さんとしての立派な姿を見せてくれているね。先生達もきっと、助かっていらっしやるでしょう。ありがとう。